

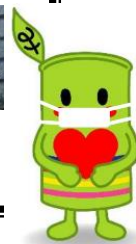
みたけ夢だより



5月号

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

横浜市立みたけ台小学校



五月の気づき（さつきの気づき）

校長 羽田 敏隆

ハイブリッドでの学年懇談会、ご参加ありがとうございました！

4月25日・26日・28日の3日間に分けて行った学年懇談会へのご参加ありがとうございました。昨年度同様、懇談会は体育館での対面とWEBとのハイブリッドで行いました。実際に顔を合わせられる対面の良さと、コロナ禍や、ご多用の中でも参加しやすいWEBの良さがそれぞれあります。これからも実施の形式については現状を正しく捉えて、柔軟に対応していきたいと思えます。

懇談会では、学年の職員の紹介や子どもたちの学校での様子、今後の行事の説明、学校生活においての保護者の方への協力をお願いなどをさせていただきました。実施形式や時間の関係で、説明が不十分な部分があったかと思えます。全体に関わる事柄は紙面やメール等でお答えしますので、遠慮なくご質問ください。よろしく願いいたします。

“気づき”を大切に ～気づく意識 と 気づく心のゆとり～

（各学年の懇談会でもお話ししたことですが）私はみたけ台小学校に着任した当時から、登校・下校時に東門で「おはようございます」「さようなら」と子どもたちとあいさつを交わしてきました。そして最近、ほうきとちりとりを持っての朝のあいさつが習慣になりました。先日「校長先生、毎朝の掃除とあいさつ、ありがとうございます。通勤のバス内から見えていますよ」と保護者の方から声を掛けていただき、ありがたく思いました。続けていることに気づき、感謝の声掛けをいただき、嬉しい気持ちになりました。大人になっても、感謝されたりほめられたりすると嬉しいものです。

ただ、着任当初、朝の掃除はやっていませんでした。4年前も同じように葉っぱが階段にも歩道にもたくさん落ちていたはず…。子どもには目が向いていても、落ち葉には意識が向いていなかった。当時、落ち葉がたまっていることに気づいていませんでした。



藤棚を見上げると！ずっと咲いていなかったフジの花が！！

意識がないことは見えない・気づけないのだと思えます。

興味関心があることには意識が向きます。気づきがあります。興味関心や価値観を広げること、多角的な視点をもつことがたくさん気づきを生むのだと思えます。

日々の慌ただしさに埋没せず、オンとオフの切り替えや時間の使い方を工夫し、時間にも心にもゆとりをもって過ごすことが気づきを生むために大切だと感じます。子どもたちの頑張りや変化・成長、困りごとや不安・心配にしっかりと気づき、声を掛けたり寄り添えたりできるみたけ台小学校でありたいと思えます。

こどもの読書週間 4月23日～5月12日

明日からの大型連休、どのようにお過ごしになりますか？ 宿題の「音読」とは違った感じで、ぜひ、ご家族で読書タイム・読み聞かせタイムを。お子さんに読み聞かせをしてもらうのもよいかもしれませんね！

